



公募制推薦入試 [専願制]

専願制

高等学校までの学びにおいて基礎学力を身につけた学生を、出身学校長の推薦に基づいて広く受け入れる。

ポイント

- ① 高大接続の観点に立った専願制の入試制度で、合格者は集中講義型の入学前教育プログラムを受講します。
- ② 出身学校における成績（50点満点）と選考試験（200点満点）により判定します。
- ③ 選考試験は小論文です。課題文を精読し、小論文を作成します。
- ④ 現役生、一浪生が受験可能です。出身学校長の推薦が必要です。
- ⑤ 本学の公募制推薦入試【併願制】との同時出願が可能です。
- ⑥ チャレンジ受験制度により、一般入試【第1期】の入試特別奨学金の選考対象となります。

◎8/3（土）、8/4（日）に開催するオープンキャンパスでは、「公募制推薦入試【小論文型】実践講座（模擬試験と解説）」を行います。また、9/22（日）には公募制推薦入試に特化した「入試対策講座【小論文型】（模擬試験と解説）」を行います。さらに、6/16（日）、8/25（日）には「小論文型入試セミナー」を実施しますので、ぜひ活用してください。詳細は、大学ホームページで確認してください。

出願資格

- (1) この推薦入学制度の趣旨を理解し、本学への入学を強く希望しており、かつ出願する学科に専願の者
- (2) 高等学校もしくは中等教育学校を2024年度卒業見込み、または2023年度卒業の者で、学校長の推薦する者

※(1)(2)の条件を満たしていること。

※個別の入学資格審査により出願を希望する場合は、事前に入学センターまでご連絡ください。

試験日・出願期間・合格発表日・入学手続締切日

学部・学科	試験方法	試験日	出願期間 (締切日消印有効)	合格発表日	入学手続締切日 (締切日消印有効)	
					第1次	第2次
全学部・全学科	小論文	11月17日(日) 午前	10月15日(火) 11月1日(金)	11月27日(水)	12月16日(月)	1月14日(火)

(注) 入学検定料・学校納付金の納入方法については23・24ページを参照してください。

試験場…本学

選考方法・試験時間・配点

(1) 出身学校における成績(出身学校調査書の全体の学習成績の状況を10倍して50点満点に換算)と、本学で行う選考試験の成績(200点満点)との総合評価による(合計250点満点)。

(2) 選考試験は、小論文とする。

	内容	試験時間	配点
小論文	日本語の課題文(2,000字程度)を精読し、その内容理解に基づいた小論文(800字以内)を作成する。	100分	200点

評価の基準

公募制推薦入試〔専願制〕は、志願者の出身学校での学習成果を重視しつつ、なおかつ大学入学後の適性を見るため、出身学校調査書の全体の学習成績の状況と、当日の選考試験の成績との合計点によって合格者を決定するという方式をとっています。

小論文は、日本語の課題文（2,000字程度）を精読し、その内容理解に基づいた小論文（300字以内の要約と500字以内の自分の意見）を作成するものです。課題文の内容を正しく読解し、その論旨を正確に把握したうえで、与えられたテーマについての考察が、まとまりある形で表現されているかどうか評価されます。

具体的には、

- ①読解力：課題文をよく読解し、その論旨を正確に把握しているか
- ②思索力：与えられたテーマについて、十分に考察し、また批判や評価をしているか
- ③表現力：考察した内容を説得力ある文章にまとめているか、誤字や脱字はないか
- ④独創性：広い視野のもとで、独自の視点を提示しているか

などの諸点を基準にして総合的な評価をします。従って、課題文の内容を無視して、事前に用意してきたものを写したかのような論文は、いくら論述の内容と方法とに優れたものであっても評価しません。課題文に基づいて、問われている事柄に答えることが重要です。試験時間は100分です。

入学前教育プログラム

公募制推薦入試〔専願制〕入学手続き者は、以下の入学前教育プログラムの受講が必須です。

【探究基礎演習】問いを立てる一学修・研究へのいざない

	授業（回）	形態	概要
2025年 1月～3月	1	オンライン形式（Web）	オリエンテーション
	2～6	オンデマンド形式（Web）	事前講義（全5回） 30分程度の動画視聴＋課題
	7～16	対面形式 （フィールドワーク／1泊2日）	講義・グループディスカッション フィールドワーク プレゼンテーション 講評

※集中講義型の入学前教育プログラムで、入学後の単位化（2単位）を予定しています。

※上記は2024年5月時点の予定です。詳細は大学ホームページ等で確認してください。

また、任意の入学前教育プログラムとして、「自習プログラム」（別途費用が必要）を提供しています。「自習プログラム」では、大学での学びに必要な基礎的な学力を確認し、入学後の専門分野の学びに関連する内容を学習します。

入試特別奨学金チャレンジ受験制度

公募制推薦入試〔専願制〕の入学手続き者は、入学の権利を保持したまま一般入試〔第1期〕を受験することで「入試特別奨学金」の選考対象とします。（入学検定料は不要です。）出願方法の詳細は、合格通知書に同封します。